

Jomon of Northern Japan and Asia – Crossing the Sea



海をこえたつながり

# 縄文の アジアと

北海道・北東北の縄文遺跡群  
世界遺産登録5周年記念特別展

2026

7/17(金) - 10/12(月祝)

三内丸山遺跡センター

【開館時間】 9時～18時(7月～9月)、9時～17時(10月)  
※入場は閉館の30分前まで

【休館日】 8月24日(月)、9月28日(月)



【主催】 三内丸山遺跡センター

【共催】 縄文遺跡群世界遺産本部

【特別協力】 東京大学文学部考古学研究室 【特別協賛】 東奥日報社

【後援】 公益社団法人青森県観光国際交流機構、青森商工会議所、  
一般社団法人日本イコモス国内委員会、デーリー東北新聞社、  
陸奥新報社、読売新聞青森支局、朝日新聞青森総局、毎日新聞青森支局、  
NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、青森ケーブルテレビ

【観覧料】 一般1,200円(960円)、大学生等600円(480円)、高校生以下無料  
( )内は20名以上の団体料金 ※特別展観覧料で遺跡・常設展もご覧いただけます。

三内丸山遺跡センター | 〒038-0031 青森県青森市大字三内丸山305  
TEL 017-766-8282 <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

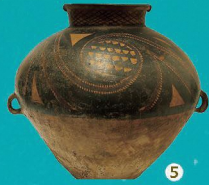
左上 重要文化財 彩漆土器 山形県高島町押出遺跡出土 国(文化庁)所蔵 写真提供山形県  
右下 重要文化財 人形裝飾付壺形土器 青森県弘前市十腰内出土 東京国立博物館所蔵 写真出典ColBase

縄文  
JOMON JAPAN

5th  
世界遺産登録5周年  
北海道・北東北の縄文遺跡群

海をこえたつながり

# 北の縄文のアジア



北海道・北東北の縄文遺跡群は、1万年以上にわたり北東アジアで発展した狩猟・漁労・採集を



生業として定住した人びとの生活と精神文化を伝える貴重な証拠として、2021年7月に世界遺産に登録されました。本展では、アジアの視点から“北の縄文”のくらしやまつり、そして日本列島と大陸の交流の実像に迫ります。

## ▶ 展示構成

### I 縄文の「発見」

縄文研究のはじまりから世界遺産登録に至るまでの歩みを紹介します。

### II アジアの中の縄文遺跡群

大陸の先史文化と比較しながら、“北の縄文世界”の特徴を紹介します。

主な展示予定資料

- ① 狩猟土器（八戸市葦窪遺跡出土 県重宝 青森県立郷土館蔵）
- ② 彩文漆塗り浅鉢形土器（つがる市亀ヶ岡石器時代遺跡出土 県重宝 青森県立郷土館蔵）
- 土器・石鏃・局部磨製石斧（外ヶ浜町大平山元遺跡出土 重要文化財 青森県立郷土館蔵）
- 尖底土器（ロシア・グロマトゥーハ遺跡出土 國學院大學博物館蔵）
- 人物線刻土冠（青森市近野遺跡出土 県重宝 青森県埋蔵文化財調査センター蔵）

### III 日本列島と大陸～海をこえたつながり～

大陸との関わりが指摘されてきた出土品を手がかりに、海をこえた交流の実像を探ります。

主な展示予定資料

- ③ 玦状耳飾・管玉・小玉（栃木県根谷台遺跡出土 重要文化財 宇都宮市蔵）
- ④ 玉斧（栃木県大田原市湯津上出土 重要文化財 東京国立博物館蔵）
- ⑤ 彩陶（中国甘肅・青海省出土 東京大学文学部考古学研究室蔵）
- 玦状耳飾・篋状垂飾・管玉（福井県桑野遺跡出土 重要文化財 あわら市教育委員会蔵）
- 彩漆土器（山形県押出遺跡出土 重要文化財 国（文化庁）・山形県蔵）
- 青銅製刀子（山形県三崎山遺跡出土 東京国立博物館蔵）
- 鬲状三足土器（外ヶ浜町今津遺跡出土 青森県埋蔵文化財調査センター蔵）

### IV 三内丸山遺跡と北東アジア

三内丸山遺跡をアジアの中で理解するため、中国内蒙古で実施した調査成果を紹介します。

※会期中、一部資料の展示替えを行います。

詳細は当センターホームページをご確認ください。

写真出典：① JOMON ARCHIVES、④ ColBase



参加無料

## 関連イベント

※ギャラリートークの参加には、別途特別展観覧料が必要です。  
※シンポジウム・講座・体験の参加と併せて、遺跡や展示を見学する場合は別途観覧料が必要です。※申込方法等の詳細は、当センターホームページをご確認ください。

### ▶ 世界遺産登録5周年記念国際シンポジウム

「縄文遺跡群とアジアの先史文化 —くらし・祈り・交流—」

第一線の研究者が最新研究をもとに、北の縄文のくらしや祈り、海をこえた交流の実像を読み解き、アジアの視点から縄文遺跡群の魅力を考えます。

日時 | 7月26日(日) 13:00～17:00(開場12:30)

定員 | 130名 事前申込制・先着順

登壇者 | 岡田康博(三内丸山遺跡センター顧問)、福田正宏氏(東京大学教授)、佐川正敏氏(東北学院大学教授)、水ノ江和同氏(同志社大学教授)、金恩瑩氏(釜山市博物館)

### ▶ さんまる縄文学講座

テーマ

「北東アジアから見た縄文遺跡群」

日時 | 8月22日(土) 10:00～11:30

講師 | 三内丸山遺跡センター

保存活用課職員

テーマ「縄文と世界遺産」

日時 | 9月12日(土) 10:00～11:30

講師 | 根岸洋氏

(東京大学大学院准教授)

定員 | 各回40名 事前申込制・先着順

### ▶ ギャラリートーク

7月18日(土)～10月12日(月・祝)

期間中の土・日・祝日の11:00～11:20

※8月8日、8月22日、9月5日、9月12日は13:30～13:50

### ▶ さんまる縄文体験

● 玦状耳飾りを作ろう

日時 | 8月8日(土) 9:30～12:00

● 動物形土製品を作ろう

日時 | 9月5日(土) 9:30～12:00

定員 | 各回20名 事前申込制・先着順

### 交通案内

- JR新青森駅西口からシャトルdeルートバス「ねぶたん号」で約15分
- JR青森駅前から青森市営バス「三内丸山遺跡」行きで約30分
- JR青森駅から車で約20分  
JR新青森駅から車で約10分
- 東北自動車道青森ICから車で約5分

### 三内丸山遺跡センター

TEL 017-766-8282

〒038-0031

青森県青森市大字三内字丸山305



X



Facebook



Instagram



YouTube

